

子ども実行委員会始動！

「実行委員って何をする人？」

第1回おばけやしき実行委員会はここからスタート。

参加したのは17人。(5年生7人・6年生10人)

「イベントの役割があって仕事をする。率先してやる。」

「みんなを楽しませる。」などいろいろな意見が。

『実行委員とはみんなで協力して活動すること』を確認して、

次はおばけやしきのイメージ出し。

「血だらけ・学校の廃墟・動くがいこつ・転がる目玉・お墓・おふだ・突然人が出てくる…」などなど。子どもたちからどんどんイメージが溢れ目はキラキラ。みんなの声をもとに、5年生のSさんとYさんがストーリーを考えてくれることに。最後にポスターやチラシの作成などやることを確認して第1回実行委員会は終了。子どもたちは、初めてのことで分からないながらもしっかり考えて意見を出してくれました。

実行委員会2回目。今回は19人(5年生8人・6年生11人)が参加。前回の振り返りをしたあと、具体的なしかけについて考えてもらいました。子どもたちからは前回よりもどんどんアイデアが。※当日のお楽しみのため詳しいアイデアは割愛します。ここでストーリー担当のYさんから説明。「ここには昔…(詳しい内容はまだ秘密)」ストーリーの内容を活かして、さらにアイデアがふくらみます。ホール内の配置や担当する子どもたちもどんどん決まっていきました。この後、何回かの実行委員会を経て、夏休み期間を利用して本格的な準備活動に入っていきます。実行委員の子どもたちが、自分たちも楽しみながら、みんなで協力してどんなこわーいおばけやしきができるのか！？

子どもたちが「やってよかった！」と思えるよう、職員も丁寧にかかわっていきたいと思います。ご期待ください！！

～おまけ～

ポスター・チラシの話が出たときのこと。5年生のOくんが「そうだ！都庁にもポスター貼りに行けばいいんだよ！」との声が。たくさんの人に来てほしい思いからのことばだったのでしたが、それにしても都庁って大きく出すぎでは…(笑)



ある日ある時…かたきの中で…

高学年の男子のかたきの最中…。電気がぱっと消えてしまい？？「何？」「どうした？」ざわつく面々。逃げ回っていたM君の身体がスイッチに当たったと判明。「ごめんごめん」とM君。電気がつき再開したとたんにM君が当てられてしまいました。「え～それはちょっとかわいそうじゃな～い？セーフにしてあげたら？」と職員が言うと、5年のF君が「自業自得だよ」と厳しい意見。「そっか…でも…」とつぶやくと、すかさずM君が「大丈夫です。自作自演！なんで…」

日常の中に、四字熟語がぱっと出るあたり、「さすが高学年！！」と思われた一件でした。「驚嬉成長！」(四字造語!?)

『ばけばけフェスタ』ご協力のお願い

休館前にみんなで楽しいことをしよう！と9月6日(土)午後に『ばけばけフェスタ』を予定しています。子ども実行委員による「おばけやしき」の他に高齢者グループの協力で「カラオケ体験」、「フラダンス鑑賞」ほっとルームで「紙芝居鑑賞」もあります。ぜひ大人の皆さんにも当日と一緒に盛り上げたり子どもたちのサポートにご協力をお願いいたします。ご協力くださる方はみずの塔ふれあいの家までご連絡ください。

工事に伴う休館のお知らせ

みずの塔ふれあいの家大規模改修の工事期間は立ち入り禁止となり、遊園も使用できません。休館期間は以下の通りです。

R7年9月21日(日)～R8年3月15日(日)

事業予定や進捗状況については、今まで通りおたよりやホームページで随時お知らせします。

長期にわたり、ご不便をおかけすることになりますが、何卒ご理解ご協力をお願いいたします。

